

# 札幌歯科学院専門学校シラバス作成ガイドライン

## 1、シラバス作成の基本方針

歯科医療従事者の一員として、地域歯科医療の向上、発展に貢献し、社会福祉に奉仕する特性を発揮するとともに、国民の生きる力を支え口腔衛生の向上に寄与する能力を身につけることを教育理念としています。

本校では、実践的な教育により幅広い領域で活躍できる人材を育成することを目指しています。

## 2、シラバスの共通記載項目

本校におけるシラバスに記載する共通項目は次のように設定しています。

### (1) 授業科目の基本情報

科目名	対象年次	開設学期	授業時間数	単位数
-----	------	------	-------	-----

### (2) 担当教員等

担当講師名

### (3) 授業内容等

授業概要	到達目標	授業項目及び授業内容
------	------	------------

### (4) 使用教材・参考文献・配布資料等

### (5) 成績評価法

定期試験、出席状況及び授業態度等、その他（小テスト、提出物等）

### (6) 授業方法

## 3、各項目の解説

### (1) 授業科目の基本情報

科目名 ...各科教育課程一覧表に記載された該当科目名を記載します。

対象年次 ...各科教育課程一覧表に記載された履修年次を記載します。

開設学期 ...各科教育課程一覧表に記載された前期・後期を記載します。

授業時間数 ...各科教育課程一覧表に記載された各学年授業時間数を記載します。

単位数 ...各科教育課程一覧表に記載された単位数を記載します。

### (2) 担当教員等

担当講師名 ...年度委嘱講師一覧表に記載された担当講師名を記載します。

### (3) 授業内容等

授業概要

学生が授業の全体を把握できるよう、その概要や授業を学ぶための目的および一般目標などを記載します。

一般目標とは、ひとつの教授単位を終了した学生が、何ができるようになるかを総括的に記述したもので、期待される学習成果を意味します。「何のために、どのような能力を修得するのか。」ということが明確になるよう記載します。

#### 到達目標

学生が一般目標を達成したとき、何ができるようになっているかを個別的に、観察可能な具体的な行動を示したものを記載します。また、達成されるべき内容は、知識・技能・態度/習慣に分けて記載します。記載時は以下の点について留意します。

- ・学生が主語となるよう記載すること
- ・現実的であること
- ・理解可能であること
- ・測定可能であること
- ・行動的であること
- ・達成可能であること

#### 授業計画

授業計画は、学生の予習や復習の参考にもなるよう、授業の進度に即した各回の授業項目と具体的な学習内容を、また、担当講師が複数人いる場合は各回の担当を記載します。

#### (4)授業方法

講義、実習等の区別を記載します。

#### (5)使用教材教具・参考文献・配布資料等

使用する教科書名を記載し、書名、出版社等を明記します。参考文献として紹介する場合も同様に明記します。その他、配布資料がある場合記載します。

#### (6)成績評価法

当該科目の到達目標に対する達成度を、どのように測るかを記載します。学生が目標に到達したかどうかを判断できる方法と基準を用いることが必要です。

評価方法 ...定期試験、小テスト、課題、レポート課題、実習製作物等を、提出期限や試験の時期と併せて記載します。

割合 ...複数の評価方法を使用する場合には、それらの配分割合を「%」で記載します。

(例) 定期試験 70%、小テスト・レポート課題 10%、実習製作物 20%

評価基準 ...授業の到達目標に対応した評価基準を記載します。

評語	評価基準	100点満点での目安
A	到達目標を達成し、優秀な成績をおさめている	80点以上
B	到達目標を達成している	79～70点
C	到達目標を最低限達成している	69～60点
D	到達目標を達成していない	60点未満